

6月定例会を終えて

6月6日から16日までの11日間で開催

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで、感染対策による生活の制限は概ね解除され、個人の判断に委ねられることとなった。3年余り続いたコロナ対策、そして政策においても大きな転換点を迎えている。同時に行動の抑制を伴った3年間のツケは、企業の経営基盤や戦略に陰を落とし、本町においても事業所の閉鎖や撤収といったリスクを内包させたことと間違いはあるまい。内需拡大、地産地消を推し進めるための施策など、その時々で必要に応じた政策を求めている。

今定例会では「元気回復券」の発行と「プレミアム商品券」の販売（総額4千万円余）、子育て世帯生活支援特別給付金（総額6百万円余）および電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金（2千3百万円余）を含む補正予算を可決した。

また、企業版ふるさと応援寄付金として新たに630万円が寄付され、総額830万円となった。有効活用を望む。

令和4年度からの繰越明許費が10億円余あり、さらに令和3年度からやむなく繰越した事業（事故繰越）も5億円余ある。これを含めた一般会計の総事業規模は90億円余となる。事業者が滞りなく事業推進できるよう、進捗管理を徹底する必要がある。



八丁蜻蛉(ハッチョウトンボ):赤名湿地性植物群落

令和5年度 各会計補正予算

定住促進対策事業440万円の増額、地域・人づくり事業620万円の増額、電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金支給事業2351万円の増額、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業2233万円の増額など

一般会計 9735万円 増額

会計名	補正予算額	予算総額
一般会計	9735万円	74億2869万円
特別会計 介護保険サービス事業	▲519万円	3671万円
病院事業会計	▲1037万円	11億6821万円

繰越事業の報告

事業の進捗状況により年度内に事業が完了せず、やむなく繰越しとした事業についての報告があった。

会計名	繰越額	主な事業
一般会計	繰越明許	10億5949万円 ・乳用牛生産振興事業 ・災害復旧事業
	事故繰越	5億3537万円
簡易水道事業会計	1186万円	・水道管支障移転工事
下水道事業会計	1280万円	・下水道管支障移転工事



赤名湿地性植物群落

可決した主な議案

条例関係

飯南町農林業研修宿泊施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定

承認

飯南町税条例の一部を改正する条例の制定など4件

予算

令和5年度飯南町一般会計補正予算(第2号)など3件

諸議案

農業委員会の委員の任命14件
財産(消防軽積載車)の取得など4件

報告

令和4年度飯南町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告など6件

陳情

小立神橋の欄干の改修整備及び架け替えを求める陳情

〔陳情者〕

川東自治会長 菅 龍昭

〔付託委員会〕

教育経済常任委員会

〔審査の結果〕

採択



小立神橋(八神)